

令和7年度 南大沢スマートシティ協議会（第3回）

議事要旨

- 日時：令和8年3月10日（火）10時00分～12時00分
- 開催場所：パオレビル7階 / オンライン会議（Zoom）
- 出席者：座長1名、委員・関係者28名（オンラインを含む）、アドバイザー2名、事務局

□主な議事（●説明、○説明に対する意見・回答）

<第2回協議会の振り返り>

- 事務局から、今年度第2回協議会の振り返りについて説明があった。

<共創ラボ実施報告について>

- 事務局から、第1回共創ラボおよび第2回共創ラボについて実施報告があった。

<地域情報アプリについて>

- 事務局から、地域情報アプリの開発状況について報告があった。
- 東京都から、地域情報アプリのプロモーション計画について説明があった。
 - 委員より、今後のアプリ普及とそれに伴う掲載情報量の増加により、運営側の負荷増大が懸念されるため、システムによる効率化など、負荷を軽減するための対策を事前に検討すべきであるとの意見があった。
 - 委員より、共創ラボ等でアプリベータ版体験者から収集した改善点や要望を可能な限り反映し、アプリのさらなる利便性向上を図るべきであるとの意見があった。
 - 委員より、アプリベータ版の試用を踏まえてコンテンツの充実を図ると共に、アプリリリース以降の対応方針を事前に議論しておくべきであるとの意見があった。
- 協議会として、アプリの名称を「南大沢アプリ」とすること、また、南大沢アプリ管理要綱について案のとおり決定した。

<令和8年度の運営体制について>

- 東京都から、令和8年度の運営体制について説明があった。
 - 委員より、連絡会メンバーの役割を最初から固定するのではなく、スマートサービスの内容に応じて、臨機応変にメンバー間で協力し役割分担しながら取組を推進していくべきであるとの意見があった。
- 協議会として、南大沢スマートサービス連絡会設置要綱について案のとおり決定した。

<協議会の総括について>

- 事務局から、協議会取組総括の作成方針について説明があった。
- 東京都から、取組総括の作成スケジュールについて説明があった。
 - 委員より、協議会ホームページは高い発信力を有するため、今後もアプリや連絡会の取組を広報する等効果的に活用することが望ましいとの意見があった。
 - 委員より、アプリと連携してこれまでの協議会や今後の連絡会の取組を積極的に発信していくことが望ましいとの意見があった。
 - 委員より、今後新たな取組を推進する際の参考として、実現しなかったことを含め協議会における議論内容や取組内容に関して、可能であれば関係者にヒアリングしておくことも大事であるとの意見があった。

<認知度アンケート調査実施報告について>

- 事務局から、令和7年度認知度アンケート調査について実施報告があった。
 - 委員より、調査結果を、アプリをはじめ今後のサービスへ活用することが望ましいとの意見があった。

<連絡事項>

- 委員から、八王子市、三井不動産株式会社、三井不動産商業マネジメント株式会社三者間の包括的連携協定について報告があった。
- 東京都から、協議会の協力企業 LOMBY 株式会社の人モノ両用型モビリティの社会実証について報告があった。
- 東京都から、協議会の協力企業 WHILL 株式会社の実証の経過について報告があった。

以 上